



今年の春はなかなか暖かい日が続かず、みぞれ交じりの雨の日もありましたが、3月も終わりに近づき、園庭に植えられたソメイヨシノの若木にもやっと淡い桜色のつぼみが膨らみ始めてきました。

お別れ会（12日）



年中児と年少児が年長児のために「お別れ会」を開きました。卒園式の練習の後、会場の準備をし、年中児が会を進行しました。前日からリハーサルを行ったこともあり、堂々とプログラム進行することができました。

年長児が年中児、年少児へのメッセージを伝える「そら組さんのお話」では、「当番の廊下拭きを頑張るね。」「一緒に遊んで楽しかったよ。」「そら組のことを忘れないでね。」「にじ組さん、はな組さん、年長さんや年中さんになっても頑張るね。」など、自分の言葉で思いを伝えていました。年長児からのメッセージに一生懸命うなずいたり、返事をしたりしていた年中児。

プレゼント交換では、にじ組からは紙粘土で作ったマグネット、はな組からは折り紙で作った花束が贈られました。「おめでとう。」や「一緒に遊んでくれてありがとう。」と言葉を添えて渡していました。そら組からはプラバンで作ったキーホルダーと直筆メッセージカードが贈られました。みんなとても嬉しい顔になっていました。



お楽しみは、先生達からの音のプレゼントから始まりました。トーンチャイムでの素敵な演奏と手話を取り入れた合唱に、子ども達もここにこでした。続いて、運動会に踊った「たまごっち」「アンダーザシー」「ダンスホール」を続けて踊り、かなりの運動量に大人は息が上がりそうでした。じゃんけん列車や転がしドッジボールにも職員が加わり、楽しい時間を過ごしました。思い出に残るお別れ会となりました。

卒園証書授与式（19日）

浜田幼稚園の第1期生が立派に巣立っていきました。

新たな幼稚園のリーダーとしてスタートした1年。

4月、すぐに新しい生活に慣れ、安心して過ごすことができるようになりました。面白い発見をしたり、新しい遊びを友達と考えたりすることで、友達との仲が深まっていきました。

好きな遊びを通して運動会や発表会を経験することで、自分の好きなことをとことん追求したり、新しいことに自分からチャレンジしたりする意欲的な姿をたくさん見せてくれました。お互いを励ましたり認めたりする気持ちが強くなり、さらに子ども達同士が仲良くなっていきました。

行事では、園のリーダーとして頑張る姿をたくさん見せてくれました。初めのうちは、自分自身のことに一生懸命なそら組でしたが、だんだんと『みんなで協力することが行事を成功させる』ということ学びました。「緊張するけど頑張る!」「できるかわからないけどやってみようよ!」と、自分自身や友達を励ます姿が見られ、本当に立派になりました。

卒園式では一人一人が本当に落ち着いた態度で証書を受け取り、園とのお別れに涙する人もいましたが、素敵な歌声も披露しました。



4月から、ピカピカの1年生!
8つの小学校で、それぞれの新たな生活がスタートします。

フォトコーナー



卒園式終了後 みんなでハイポーズ!



お別れ会の会場 飾りつけを頑張った年中児と年少児